

作業療法学専攻

A 欧 文

A-a

1. Sakamoto J, Origuchi T, Okita M, Nakano J, Kato K, Yoshimura T, Izumi K, Nakamura H, Ida H, Kawakami A, Eguchi K ; Immobilization-induced cartilage degeneration is mediated through the expression of hypoxia-inducible factor-1?, vascular endothelial growth factor and chondromodulin-1. Connect Tissue Res 50(1):37-45, 2009(IF:1.552) *★○
2. Okita M, Nakano J, Kataoka H, Sakamoto J, Origuchi T, Yoshimura T ; Effects of therapeutic ultrasound on joint mobility and collagen fibril arrangement in the endomysium of immobilized rat soleus muscle. Ultrasound Med Biol 35(2):237-244, 2009.(IF:2.021)*★
3. Nakano J, Kataoka H, Sakamoto J, Origuchi T, Okita M, Yoshimura T ; Low-level laser irradiation promotes the recovery of atrophied gastrocnemius skeletal muscle in rats. Exp Physiol, 94(9):1005-15, 2009(IF:3.168)*★
4. Fukuda T, Shiraishi H, Nakamura T, Tanaka K, Nakamura H, Tsujino A, Nishiura Y, Yoshimura T, Motomura M, Eguchi K ; Efficacy of tacrolimus in Sjögren's syndrome-associated CNS disease with aquaporin-4 autoantibodies. Journal of Neurology 256(10):1762-4, 2009(IF:2.903)*◎
5. Tominaga M, Kawakami N, Ono Y, Nakane Y, Nakamura Y, Tachimori H, Iwata N, Uda H, Nakane H, Watanabe M, Naganuma Y, Furukawa TA, Hata Y, Kobayashi M, Miyake Y, Takeshima T, Kikkawa T: Prevalence and correlates of illicit and non-medical use of psychotropic drugs in Japan: findings from the World Mental Health Japan Survey 2002-2004. Soc Psychiatry Psychiatr Epidemiol 44(9):777-83, 2009(IF:2.052) *
6. Tsuchiya, M, Kawakami, N, Ono, Y, Nakane, Y, Nakamura, Y, Tachimori, H, Iwata, N, Uda, H, Nakane, H, Watanabe, M, Naganuma, Y, Furukawa, T, Hata, Y, Kobayashi, M, Miyake, Y, Takeshima, T, Kikkawa, T, Kessler1, RC : Lifetime comorbidities between phobic disorders and major depression in Japan: results from the World Mental Health Japan 2002-2004 Survey. Depress Anxiety 26(10):949-55,2009(IF:2.926) *
7. Hanzawa S, Bae JK, Tanaka H, Tanaka G, Bae YJ, Goto M, Inadomi H, Ohta Y, Nakane H, Nakane Y: Family stigma and care burden of schizophrenia patients: Comparison between Japan and Korea. Asia-Pacific Psychiatry 1:120-129,2009

A-c

1. Kawakami N, Takeshima T, Ono Y, Uda H, Nakane Y, Nakamura Y, Tochimori H, Iwata N, Nakane H, Watanabe M, Naganuma Y, Furukawa TA, Hata Y, Kobayashi M, Miyake Y, Kikkawa T: The WHO World Mental Health Surveys: Global perspectives on the epidemiology of mental disorders. (twelve-month prevalence, severity, and treatment of common mental disorders in communities in Japan: The World Mental Health Japan 2002-2004 Survey.) The WHO World Mental Health Surveys: Global Perspectives on the Epidemiology of Mental Disorders, Cambridge University Press, pp. 474-485, 2008

B 邦 文

B-a

1. 黒住千春, 東嶋美佐子: 身体機能からみた経口摂取と食品形態. MB Med Reha109:41-49, 2009
2. 東嶋美佐子, 宮川由香: 老人性認知症疾患治療病棟における摂食・嚥下の実態調査. 認知症ケア学会誌8(3): 428-432, 2009
3. 東嶋美佐子, 田平隆行, 中川弘己, 井口 茂, 中尾理恵子, 大町いつみ, 中原和美, 川崎涼子, 新田章子, 松坂誠應: デイケア利用者における摂食機能障害徴候に関する実態調査. 日本作業療法研究学会雑誌 12(2): 25-30, 2009
4. 半澤節子, 中根允文, 吉岡久美子, 中根秀之: 精神障害者に対するスティグマと社会的距離に関する距離: 統合失調症事例とうつ病事例の比較. 精リハ誌 12 (2) :154-162, 2009
5. 半澤節子, 中根允文, 吉岡久美子, 中根秀之: 統合失調症事例に対する保健医療専門職のスティグマと社会的距離精神科医、精神科看護師、一般看護師との比較. 精神医学 51 (6) : 541-552, 2009
6. 中根秀之, 福迫貴弘, 畑田けい子, 田川安浩, 小澤寛樹: 統合失調症に対するOlanzapine・Zydis錠による単剤治療の有効性と安全性ー長崎Zydis研究会最終報告からー. 臨床精神薬理 12:307-322, 2009
7. 半澤節子, 田中悟郎, 稲富宏之, 太田保之: 統合失調症患者の母親の介護負担感に関連する要因: 患者の性別による比較. 精リハ誌 13:79-87, 2009

8. 吉村俊朗,中野治郎, 栢田智子, 徳田昌紘, 榊原 淳, 片岡英樹, 沖田 実: 油症とPCB及びダイオキシン関連化合物に関する研究報告集 第22集】カネミ油症検診者の骨密度とPCB、PCQ、PCDF. 福岡医学雑誌 100(5):136-140,2009
9. 生田暢彦, 岩永竜一郎: 聴覚過敏のある自閉症スペクトラム障害児に対するイヤーマフ使用の効果に関する研究. 小児の精神と神経. 49: 239-246, 2009
10. 村田 伸, 大山美智江, 大田尾浩, 村田 潤, 豊田謙二, 小野ミツ, 津田 彰: 地域在住高齢者の認知機能と身体機能との関連. 健康支援11 (1) : 12-17, 2009
11. 村田 伸, 大山美智江, 大田尾浩, 村田 潤, 木村裕子, 豊田謙二, 津田 彰: 在宅高齢者の運動習慣と身体・認知・心理機能との関連. 行動医学研究 15 (1) : 1-9, 2009
12. 村田 潤, 大山美智江, 村田 伸, 井内陽三, 松原昌三, 歸山 清, 西村博之: 車椅子座位保持時の座面体圧負荷を分散する圧切替型エアクッションの開発. 日本作業療法研究学会雑誌 12 (1) : 17-20, 2009
13. 村田 伸, 村田 潤, 大田尾浩, 松永秀俊, 大山美智江, 豊田謙二: 地域在住高齢者の身体・認知・心理機能に及ぼすウォーキング介入の効果判定 無作為割付け比較試験. 理学療法科学 24 (4) : 509-515, 2009
14. 村田 伸, 大田尾浩, 村田 潤, 大山美智江, 堀江 淳, 溝田勝彦: 女性高齢者の片足立ち保持時間に関連する要因. 日本在宅ケア学会誌 13 (1) : 71-77, 2009
15. 村田 伸, 大山美智江, 村田 潤, 大田尾浩, 豊田謙二, 津田 彰: 地域在住高齢者の日常生活活動能力に関連する要因分析性差の検討. 行動医学研究 15 (2) : 52-60, 2009
16. 村田 伸, 大田尾浩, 村田 潤, 堀江 淳, 宮崎純弥, 溝田勝彦: 地域在住高齢者の転倒と身体・認知・心理機能に関する前向き研究. 理学療法科学 24 (6) : 807-812, 2009
17. 宮崎純弥, 村田 伸, 大田尾浩, 堀江 淳, 村田 潤, 鈴木秀次: 男性高齢者の矢状面脊柱アライメントと身体機能の関係. 理学療法科学 24 (6) : 907-911, 2009
18. 村田 潤, 大山美智江, 村田 伸, 井内陽三, 松原昌三, 歸山 清, 西村博之: 車椅子座位保持における座面体圧負荷の経時的変化; 圧切替型エアクッションと静止型クッションの比較. 健康支援 11 (2) : 27-32, 2009
19. 村田 伸, 大田尾浩, 甲斐義浩, 村田 潤, 池田 望, 富永浩一, 大山美智江, 溝田勝彦: 地域在住女性高齢者の立位バランスと注意機能との関連. 健康支援 11 (2) : 33-38, 2009
20. 村田 伸, 大山美智江, 村田 潤, 大田尾浩, 豊田謙二, 小野ミツ: 在宅高齢者における身体・認知・精神心理機能の年代差と性差. 日本在宅ケア学会誌12 (2) : 44-51, 2009
21. 兒玉隆之, 村田 伸, 村田 潤, 田中真一: 地域在住高齢者における日本語Reading Span Test 施行時の脳循環動態. 理学療法科学 24 (1) : 21-24, 2009
22. 山田真希, 大久保篤史, 村田 潤, 田平隆行: 聴覚刺激による運動のペースコントロールが脳内運動準備活動に及ぼす影響. 日本作業療法研究学会雑誌 12(2): 13-18, 2009

B-b

1. 野畑宏之, 木下裕久, 中根秀之: 糖尿病とうつ病 内分泌・糖尿病科 29(1):32-36, 2009
2. 野中俊輔, 木下裕久, 中根秀之: 精神障害の概念と分類精神科 15(1):1-9, 2009
3. 金 賢, 中根秀之, 木下裕久, 中根允文: 統合失調症の長期転帰調査Schizophrenia Frontier 10(3):177-185, 2009
4. 岩永洋一, 中根秀之, 中根允文: DSM とICD-わが国における精神科診断システムの運用状況ー. 精神科 14 (1) : 58-66, 2009
5. 岩永竜一郎: 広汎性発達障害者の青年期・成人期における支援一就労支援の視点から. 作業療法ジャーナル 43(2): 143-148, 2009
6. 岩永竜一郎: 感覚刺激への過剰反応・過敏. 児童心理 906,72-78,2009.
7. 岩永竜一郎: ニキさんと藤家さんの感覚統合検査から. アスペハート 21: 78-81,2009.
8. 岩永竜一郎: 感覚統合理論に基づくアセスメントから支援までの流れ. アスペハート 22: 76-79, 2009.
9. 岩永竜一郎: 眼球運動の問題とそれへの対応. アスペハート 23: 58-61, 2009.
10. 田平隆行, 中村 剛, 岡本康宏, 前園健之, 田中浩二: 特定型特定高齢者施策「うつ・閉じこもり・認知症予防事業」の成果と課題. 日本作業療法研究学会雑誌 12(1): 40, 2009.
11. 吉村俊朗, 中野治郎, 徳田昌紘, 榊原 淳, 本村政勝, 福田 卓, 栢田智子, 辻野 彰, 江口勝美: MuSK抗体と抗コリンエステラーゼ剤のラット運動終板形成に及ぼす影響. 臨床神経学 49 (12):1157,2009★
12. 本村政勝, 石飛進吾, 栢田智子, 徳田昌紘, 福田 卓, 六倉和生, 佐藤克也, 辻野 彰, 吉村俊朗, 江口勝美: アセチルコリン受容体 α 67-76抗体とMG嚥下障害に関する検討. 臨床神経学 49(12):1156,2009★
13. 辻野 彰, 吉浦孝一郎, 三嶋博之, 坂井無二子, 立石洋平, 吉村俊朗, 佐藤 聡, 辻畑光宏, 佐藤克也, 本村政勝, 江口勝美: 孤発性若年性パーキンソン病におけるホモ接合マッピング. 臨床神経学 49(12):1147,2009◎
14. 栢田智子, 本村政勝, 徳田昌紘, 福田 卓, 坂井無二子, 立石洋平, 吉村俊朗, 辻畑光宏, 江口勝美: 重症筋無力症におけるアセチルコリン受容体 α 67-76抗体の臨床的意義. 臨床神経学 49(12):993,2009◎
15. 徳田昌紘, 本村政勝, 栢田智子, 坂井無二子, 立石洋平, 福田 卓, 佐藤克也, 辻野 彰, 中村龍文, 江口勝美, 吉村俊朗, 福島直美: seminoma を合併したIsaacs 症候群の1例. 臨床神経学 49(7):443,2009★

16. 西川正悟, 片岡英樹, 坂本淳哉, 吉田奈央, 近藤康隆, 中野治郎, 折口智樹, 吉村俊朗, 沖田 実: 進行したラットヒラメ筋の廃用性筋萎縮に対して熱刺激と荷重を負荷するとその後の進行を抑制できるか? 理学療法学 36 Supplement(2)DVD: 1294, 2009★
17. 片岡英樹, 近藤康隆, 中野治郎, 坂本淳哉, 西川正悟, 吉田奈央, 折口智樹, 吉村俊朗, 沖田 実: 不動後のラットヒラメ筋におけるタイチンの発現量の変化. 理学療法学 36 Supplement(2)DVD:254,2009★
18. 中野治郎, 沖田 実, 濱上陽平, 小田太史, 今川弘顕, 折口智樹, 吉村俊朗: ラット足関節の不動ならびに不動解除後の痛みの推移と骨格筋、皮膚、腰髄の変化. 理学療法学 36 Supplement(2)DVD:92,2009★
19. 本村政勝, 枘田智子, 徳田昌紘, 吉村俊朗: 【神経難病 神経と免疫のかかわり】重症筋無力症 病態と治療 update. BIO Clinica 24 (9):809-815,2009
20. 田口雅也, 田平隆行, 川野志起, 原田直樹, 吉村俊朗: 脳梗塞片麻痺患者の上肢筋の持続伸張時における前腕筋および下腿筋の脊髄運動ニューロン興奮性の変化. 日本作業療学会抄録集 42:30,2009◎
21. 佐藤克也, 福田 卓, 六倉和生, 徳田昌紘, 立石洋平, 坂井無二子[加用], 枘田智子, 辻野 彰, 吉村俊朗, 中村龍文, 本村政勝, 江口勝美: 当科における重症筋無力症(MG)・胸腺腫に合併した赤芽球癆(PRCA)の5症例. 神経治療学 26(3):323,2009
22. 佐藤 桂, 立石洋平, 福田 卓, 枘田智子, 坂井無二子, 徳田昌紘, 佐藤克也, 辻野 彰, 本村政勝, 吉村俊朗, 江口勝美: Rubinstein-Taybi 症候群に合併した前大脳脈解離の一例. 臨床神経学 49(5):303,2009
23. 濱上陽平, 小田太史, 今川弘顕, 中野治郎, 近藤康隆, 折口智樹, 吉村俊朗, 沖田 実: ラット足関節不動化モデルにおける不動期間中ならびに不動解除後の痛みの推移. 理学療法の医学的基礎 13 (1):38,2009★
24. 福田 卓, 松本圭代, 本村政勝, 徳田昌紘, 立石洋平, 佐藤克也, 辻野 彰, 西浦義博, 中村龍文, 吉村俊朗, 柴山弘司, 西野一三, 鈴木重明, 江口勝美: 抗 signal recognition particle(SRP)抗体陽性多発筋炎(PM)の1例. 臨床神経学 49(4):208,2009
25. 枘田智子, 本村政勝, 徳田昌紘, 福田 卓, 石飛進吾, 佐藤克也, 辻野 彰, 吉村俊朗, 江口勝美, 辻畑光宏: アセチルコリン受容体・ α 67-76 抗体は重症筋無力症の重症度と相関する. 神経免疫学 17(1): 127,2009.
26. 枘田智子, 本村政勝, 石飛進吾, 徳田昌紘, 立石洋平, 福田 卓, 佐藤克也, 辻野 彰, 吉村俊朗, 江口勝美: 重症筋無力症の嚥下機能評価に関する検討. 日本内科学会雑誌 98(Suppl.):241,2009
27. 片岡英樹, 中野治郎, 坂本淳哉, 西川正悟, 坂井孝行, 近藤康隆, 吉村俊朗, 沖田 実: 【理学療法探求 Update】温熱刺激による廃用性筋萎縮の進行抑制効果について 動物実験の結果から. 理学療法探求11:15-21,2009 ★
28. 枘田智子, 本村政勝, 福田 卓, 徳田昌紘, 吉村俊朗: 【呼吸器症候群(第2版) その他の呼吸器疾患を含めて】腫瘍性疾患 上皮性(原発性)腫瘍 Lambert-Eaton 筋無力症候群を伴う腫瘍. 日本臨床別冊呼吸器症候群III:12-15,2009

B-c

1. 東嶋美佐子: 関節リウマチ. (古川 宏(編): 作業療法学全書「義肢装具学」, 協同医書, 東京, pp. 195-199所収) 2009
2. 東嶋美佐子: 摂食・嚥下. (生田宗博(編): 作業療法学全書「作業療法評価学」, 協同医書, 東京, pp. 95-102所収) 2009
3. 木下裕久, 中根秀之: II. 病前からの諸問題 2.疫学研究から見た問題 専門医のための精神科臨床リュミエール統合失調症の早期診断と早期介入:P22-32 中山書店(東京), 2009
4. 岩永竜一郎, ニキリンコ, 藤家寛子: 続々自閉っ子こういうふうになっています. 花風社, 東京, 2009

B-d

1. 中根秀之, 中野豪一, 岩永洋一, 松永啓介, 徳永 剛, 山田茂人, 楯林英晴: プライマリケアにおけるICD-10に関する研究"平成20年度厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学 研究事業) 国内外の精神科医療における疾病分類に関する研究報告書 主任研究者 飯森眞喜雄", 2009
2. 中根秀之, 一ノ瀬仁志, 木下裕久: 統合失調症の経過・生活機能障害からみた下位分類-文献的考察と分類の問題点- "平成20年度精神・神経疾患研究委託事業 統合失調症治療のガイドラインの作成とその検証に関する研究報告書 主任研究者 渡邊義文", 2009
3. 長尾哲男: 道具の変化と生活支援. 保健学研究 22(1):1-7, 2009
4. 吉村俊朗, 中野治郎: カネミ油症検診者の血清CK値とアルドラーゼ値の経年変化と内科合併症について. 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発に関する研究平成18~20年度総合研究報告書 平成20年度総括・分担研究報告書(平成20年度厚生労働科学研究費補助金):85-95,2009
5. 本村政勝, 石飛進吾, 枘田智子, 徳田昌紘, 福田 卓, 六倉和生, 佐藤克也, 辻野 彰, 吉村俊朗, 江口勝美: MG嚥下障害に対する簡易嚥下機能評価法と経口摂取選択基準に関する検討. 免疫性神経疾患に関する調査研究班, 平成20年度厚生労働省科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業) 総括・分担研究報告書:118-119,2009

6. 本村政勝, 栢田智子, 徳田昌紘, 福田 卓, 石飛進吾, 坂井無二子, 立石洋平, 吉村俊朗, 辻畑光宏, 江口勝美 アセチルコリン受容体 $\alpha 67-76$ /MIR抗体はMG嚥下障害と相関する. 免疫性神経疾患に関する調査研究班, 平成20年度厚生労働省科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)総括・分担研究報告書 125-126, 2009

原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
2009	7	0	1	0	8	6	22	28	4	6	60	68

学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2009	2	0	3	5	3	3	45	51	56

原著論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI 掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI 掲載論文)
2009	0.118	0.727	0.75	0.545

Impact factor値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2009	14.622	1.329	2.437